

第1号報告 活動報告

(令和4年4月1日～令和5年9月30日)

1、総 括

代表 野村 毅一

1、第10期サポートの会 活動テーマ

～ささえあい、たすけあい、みんなで楽しもう～

2、活動報告

サポートの会活動を振り返って

令和4年4月サポートの会第9期から引き継ぎ、すぐに44期生学生募集に取組まなければならず、9期の方針を継承しようと大学の紹介展も開催を考えましたが、私には不安とサポート会員の出勤回数の多さを考えると到底継承は出来ない。それよりもサポート会員一人ひとりにお声がけしていただく事に重点を置きました。NHKとのパイプを持っていた代員が居られ、コンタクトがスムーズにいき、開校以来初めてとなる県内全域に複数回放送していただく事に成功した。しかし、当初はなかなか募集人数が増えなかったが、締め切り近くになると応募者が増え、彦根キャンパス（米原校含む）開校以来初めてとなる3学科すべて定員オーバーを達成することが出来ました。これもマスメディアで取り上げて頂いた事とサポート会員様一人ひとりのお声がけと事務局様及び同窓会様並びにえにしの会様のご協力のおかげだと感謝申し上げます。又、45期学生募集においては、新たに市町リーダーを選任してその人を中心に活動していただく方法を考えて頂いたリーダーのおかげと同窓会様

の作品展での集客、オープンキャンパスの開催等、色々な方々のお力添えやサポート会員のご協力のおかげで、彦根キャンパス（米原校含む）開校以来初めてとなる定員オーバーによる草津キャンパス同様公開抽選会を実施することになりました。2期連続輝かしい結果を収めることが出来ました。皆様のお力添えがなければ達成することが出来なかったと思います。本当にありがとうございます。

又、12月に開催しました愛知川河畔林の愛林活動には、107名と多くの方々の御参加を頂きました。その中で在校生が43名と過去にないご参加を頂きました。開催前にリーダーとともに各学科で説明させていただいた事も要因だと思います。準備からご苦労頂きました地域活動プロジェクトの皆様本当にありがとうございました。更に、前期同様に卒業生3期全員の方々に地域貢献活動に関するアンケートを実施いたしました。詳細はサポートの会ホームページに掲載させていただきました。課題学習授業、地域活動授業の情報提供になり、皆様の活動の一助になれば有難いです。昨年10月より校舎も米原から彦根に移転し、米原校から彦根キャンパスと名前を変え、場所も彦根駅前アル・プラザ彦根4階 COZYTOWN 内移転しました。これを機に大学は1つの考えのもと、草津キャンパスとの交流を始め調整会議での役員相互派遣を行うことにより、相互の違いの是正を図っている途上です。これからも交流を続けて、一本化に向けて努力していただけたと思っています。又、調整会議に同窓会中部支部、近江八幡支部の参加をお願いし、えにしの会にも参加をお願いし、大きく交流の場を広げることが出来ました。サポートの会も今までなかった3期がともに楽しむ交流部を新たに作り、楽しい会に持っていきたいと思っています。最後になりましたが、皆様のご支援ご協力に感謝申し上げますとともに、次期サポートの会活動に皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。